

# 元気な 事業所ファイル



グループホームゆうゆう(施設長・淵上礼子)は、「家庭的雰囲気の中で、ゆったりと楽しく、いきいきと」の理念のもと、平成15年に設立したグループホームです。医療法人すえひろ会に所属しており、同法人内には、淵上病院や淵上クリニック、グループホームこうらくなどもあります。入居者の体調が急変したときなどは、各施設と連携をとり、入居者の体調管理に努めています。

グループホームとは、認知症高齢者が、小規模で親しみのある生活環境の中で、専門のスタッフに見守られながら、共同生活を送っていく場です。つまり、家庭に一番近い環境で介護をする場。同施設でも、介護職員などが、入居者やその家族の思いに寄り添い、安全で楽しみのある生活ができるよう支援しています。

グループホームは、地域密着型サービスに位置付けられており、同施設では、2カ月に1度、地域の自治会長・民生委員・市・入居者の家族代表などで会議を行い、常に情報を共有している他、地区の十五夜への参加や保育園児・他施設との交流会などを開き、地域住民とのつながりを大切にしています。また、「サポートセンター」として、地域の高齢者の相談などを受け付ける相談窓口の役割も果たしています。

現在、同施設には18人が入居。普段は、職員と一緒に食事の準備や洗濯、畑作業などに取り組んでいます。入居者一人ひとりが無理のない範囲で自分ができることをする。まさに、家庭の延長線のような場所。これからも入居者一人ひとりに合わせた活動、楽しみを取り入れ、生き生きとした暮らしの提供をしていきます。

## 医療法人すえひろ会 グループホームゆうゆう

所在地 水俣市塩浜町2-19

設立 平成15年6月

従業員数 18人

事業内容 認知症対応型共同生活介護



入居者の誕生日。お祝いをして、みんなでケーキを食べます。話をしたり、歌を歌ったり、思い思いに楽しめます。毎日の食事と一緒に食べ、みんなが家族のような存在です。

グループホームゆうゆうは今年で22年目の施設です。認知症があっても住み慣れた地域で安心、安全に生活ができるよう、入居者の笑顔を大切に支援しています。

年に2～3回程度、中学生の福祉体験・職場体験・高校生(福祉科)交流会等の受け入れをする事で、入居者の楽しみ、喜びに繋がっています。将来、福祉に携わる仕事がしてみたいと思えるように魅力あるホーム作りに努めています。



エコパークバラ園見学



HP